

## 1. 厚南平野中央幹線道路(五丁筋)

JR小野田線の手前まで続いています。

果てしなく続く長〜い、長〜い道です

## 2. 厚南小学校跡

厚南平野のほぼ中央、人の体で言えば「へそ」に当たる所です。

厚南平野中央幹線道路の延長上にもあたります。

明治19年〜大正10年(明治20年 厚南尋常小学校となる)

## 3. 役場・信用組合跡

厚南村役場(明治22年〜大正10年)その後 東割に移設される。

## 4. 御撫育用水路(寛政4年〜1792年に完成)

厚東川の五田ヶ瀬(現在の厚東小学校の下)に、堰(せき・・仕切り)

を作り、ここから水を取って、棚井、広瀬を通り、際波・上開作・中野開作へかんがい用水を送りました。

毛利藩撫育局(ぶいきょく)の指揮で作られたので、御撫育用水路と呼ぶようになりました。

## 5. 学校橋

この学校橋は、中川より東地区の通学路でした。

学校に近いので「学校橋」と名付けられました。

## 6. 中野ポンプ所

溜池水を田に引いていましたが、いつも水不足に悩んでいたため、御撫育用水路の落ち水、中川の水をポンプアップしていました。

## 7. 排水溝

城野地区の大雨の洪水による浸水が解消された。何気なくあるけど大きな役目をしています。

## 8. 飯小屋

藩制時代〜宇部線鉄橋下流から琴川橋近くまで厚南平野の開作地で収穫された米の船積による搬出の拠点。

## 9. 御撫育用水路の明神川への切り捨て口

昭和61年につくられ、平成12年から電動化となりました。

## 10. 中野開作・東割線取水口

県道の西側にあった水路橋が古くなったため、昭和38年東側へ移されました。

## 11. 開作駅跡

大正3年〜昭和13年まで、電車が走っていました。無人駅で飛んで乗り降りしていたので、飛び乗り駅と呼ばれていました。

## 12. 壇安神社

## 13. 二段式堤防

川の流れが堤防に直撃するところは、堤防の決壊を防ぐため二段式に堤防が造られました

## 14. 松崎の渡し場跡

明治41年頃まであり、琴川橋完成に伴い、役目を終了した。

## 15. 中川

昭和52年 県2級河川に昇格

## 16. 厚東川

厚南と藤山の境目となる2級河川です。厚東川は開作をつくる際、海を埋め立ててできた川で、渡し船で往来していましたが、明治41年に廃止されました。

## 17. 厚南郵便局跡(旧中野郵便局跡)

東割の琴川橋北側、杉産婦人科医院の前に大正5年11月16日に開局し、昭和5年9月16